

らくら

ラ・クラ

岩手・青森・秋田

隔月刊
2014

3・4

2014年2月25日発行(隔数日発行)

大人のための北東北エリアマガジン

vol.63



特集

みんなの昼ごはん

ローカル線でいこう...
JR八戸線
みちのく遺産



宮大工建築の粋を集めた 部屋で過ごす贅沢な時間

花巻の山里に、湯の質だけでなく、部屋のしつらえも料理も良い宿がある。
昨年、リニューアルした特別室には、1泊だけではもったいない心地良さが感じられる。
北東北の旅の拠点としても、滞在を楽しむだけの宿としても、魅力的だ。

◆
全室リニューアルし
ますます心地よい空間に

花巻南温泉郷の山深くに、山の神温泉「優香苑」がある。その名前のとおり、山の恵みともいえる湯は、すべて源泉掛け流しで、その湯量は花巻南温泉郷の中でもトップクラス。湯船から滔々とあふれる白色の湯は、湯力が感じられる「美肌の湯」だ。

温泉だけの宿ではないことは、ロビーに入っただときから分かる。部屋のしつらえも同様に、格式高い格天井、格子、欄間のどれもが宮大工建築の粋を集めたもので、目を奪われる。

昨年、もつとゆつくりと滞在できるように、全客室のリニューアルが行われ、伝統建築を残しつつ心地よい空間に生まれ変わった。特に貴賓室「雅」は、調度品も入れ変わり、和と洋が調和したモダンな部屋となった。さらに特別の料理も用意された。食材はもちろん、岩手県産がメイン。前沢牛をはじめ、三陸産のアワビなどの高級食材と季節の野菜でつくられた料理が供される。先附から一品ずつ出され、最後の水菓子まで、心ゆくまで堪能できる。和食を基本としながら、フレンチやイタリアンの要素も取り入れた料理は、素材の持ち味を生かしたものだ。どれも優しい味でリピーターが多いというのも頷ける。

宿の魅力である温泉、料理、客室の三つのバランスが取れ、なおかつ居心地のよい宿それが、山の神温泉 優香苑である。



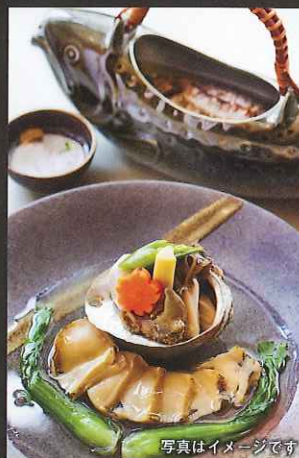
貴賓室 雅

リビングルーム、和室、ベッドルーム、サンルームを備えた客室。ガーデンを一望できるサンルームにもベッドとデッキチェアがあり、ゆったりとした時間が過ごせる。

こもれび乃湯 内風呂



ガーデンテラスのような「こもれび乃湯」の内風呂。優香苑には二つの露天風呂、二つの内湯があり、どれもPH92もあるアルカリ性単純泉で、湯上がりはしっとり滑らか。



写真はイメージです



写真はイメージです

お料理

料理長が心を込めて、ていねいにつくる夕の御膳。部屋出しなので、ゆっくりと味わえるのがうれしい。「あわびの酒蒸し」や「岩魚の骨蒸し」など、コース料理をランクアップする特別料理も楽しみたい。

山の神温泉

優香苑

岩手県花巻市下シ沢字中野53-1



英国風庭園